

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNO.														
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 _____

シートNO. _____

ボーリング名	B-1		調査位置			北緯	36° 37' 19.8000"			
発注機関	栃木県鹿沼土木事務所				調査期間	2009-09-05 ~ 2009-09-09		東経	139° 42' 30.6000"	
調査業者名					主任技師			現場代理人		
孔口標高	204.68 m	角度			地盤勾配			コア	ハンマー 落下用具	
総掘進長	5.00 m				使用機種	エンジン		測定者	ポンプ	

標尺	層高	厚	深	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	標準貫入試験					原位置試験 試験名および結果	試料採取 深度 試料番号	室内試験	掘進月日	
												深	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量	N 値						
(m)	(m)	(m)	(m)								測定月日	(m)	0	10	20	30	(m)	(m)			
	203.18	1.50	1.50		黒灰				崖堆積物である。 1-3cmの角礫を30-40%含む。 マトリックスはシルト。		1.15					11					
	202.88	0.30	1.80		黄褐				段丘堆積物。礫を混じる。		1.45	5	3	3							
					黄灰-褐灰				段丘堆積物である。 1-15cmの円-亜円礫を含む。 maxは最下部に 35cmが見られる。 礫種はチャート、火成岩、砂岩などである。 マトリックスは細礫混じり砂からなる。		2.15	50				50					
					黒灰				3.90-4.30mは黄褐色に風化しているが、硬い岩片が残る。 4.30-5.00mは割目の多いチャートであり岩片状コア主体。岩片は硬い。		2.21						>50				
	200.78	2.10	3.90		暗灰						09/08 3.90		12	7	12		31				
											4.15	24	6			49				09/07	
											4.31	25	6			49					
	199.68	1.10	5.00								5.00	26	6			50				09/08	
											5.16	24	6			50					